

令和4年度
神戸市における
地域日本語教育体制整備事業

(公財)神戸国際コミュニティセンター
総括コーディネーター
兼 地域日本語教育コーディネーター
尾形文

文化庁 令和4年度
地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業
プログラム(B)

◆ 事業名称

神戸市における
地域日本語教育体制整備事業

◆ 実施期間

令和元年7月～令和5年度(5か年)

事業概要

実施体制

申請団体
神戸市

総括コーディネーター

(略称 KICC)

神戸国際コミュニティセンター

実施団体

総合調整会議

大学

日本語学校

外国人コミュニティー団体

技能実習生受け入れ団体

兵庫県国際交流協会

神戸市内日本語教室

神戸市関係機関

神戸市教育委員会

地域日本語教育コーディネーター

地域日本語教育プログラム推進員

日本語が十分でないためにさまざまな不自由を感じている市民が、各自のライフスタイルや学習目的に合った場所で、安心して日本語を学習し、日本社会での自己実現を可能にするための環境を整備する。

それにより、外国人にも日本人にも住みやすいまちづくりを目指すことを目的とする。

事業の目的

事業を実施するフィールド



神戸市のホームページより

在留資格別神戸市在留外国人数

在留外国人数
50,448人
(2022年6月末)

	在留資格	人数	割合
1	特別永住者	13,609	27.0%
2	永住者	12,338	24.5%
3	留学	8,416	16.7%
4	家族滞在	3,282	6.5%
5	技術・人文知識・国際業務	2,963	5.9%
6	技能実習	1,834	3.6%
7	定住者	1,733	3.4%
8	特定活動	1,573	3.1%
9	日本人の配偶者	1,518	3.0%
10	永住者の配偶者等	487	1.0%

在留外国人数
48,653人
(2019年6月末)

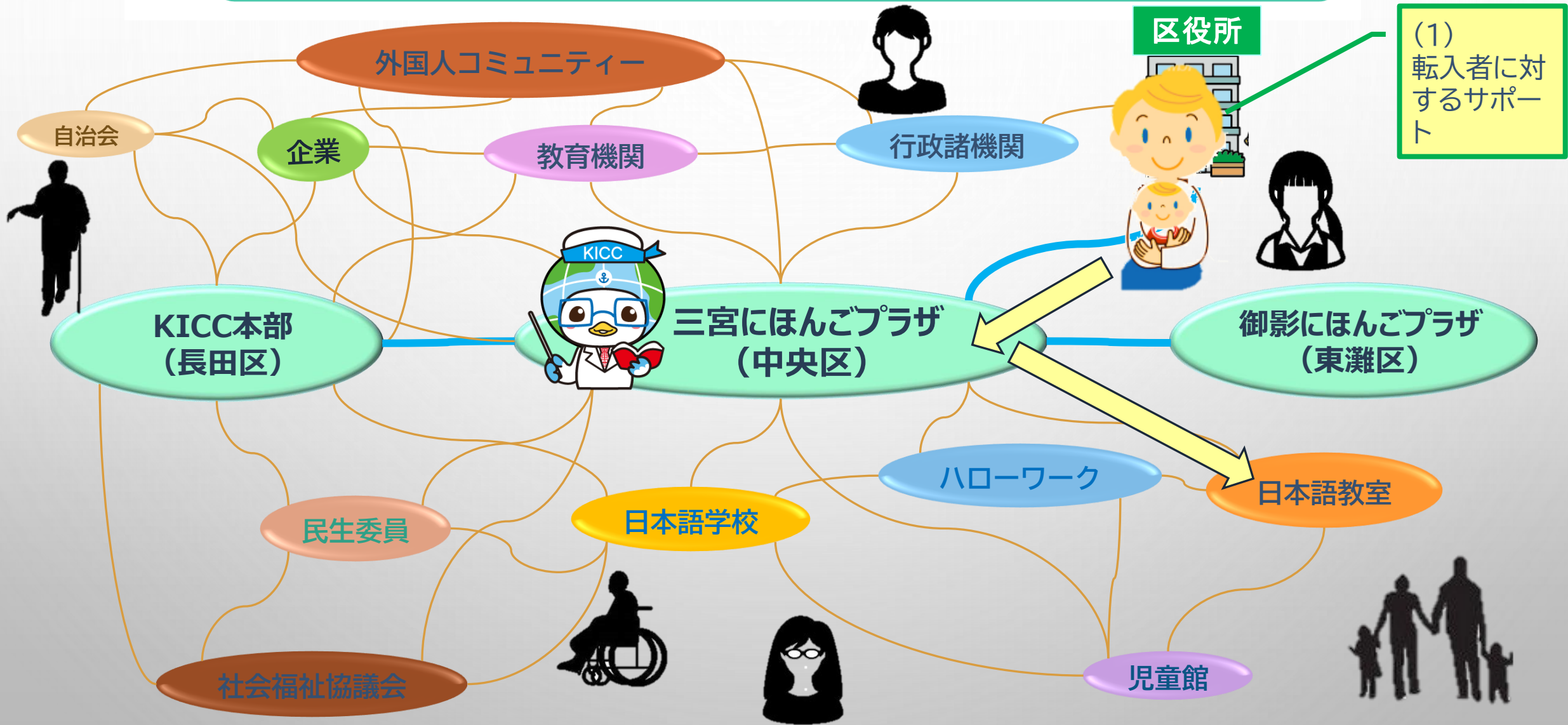
国籍別神戸市在留外国人数

在留外国人数
50,448人
(2022年6月末)

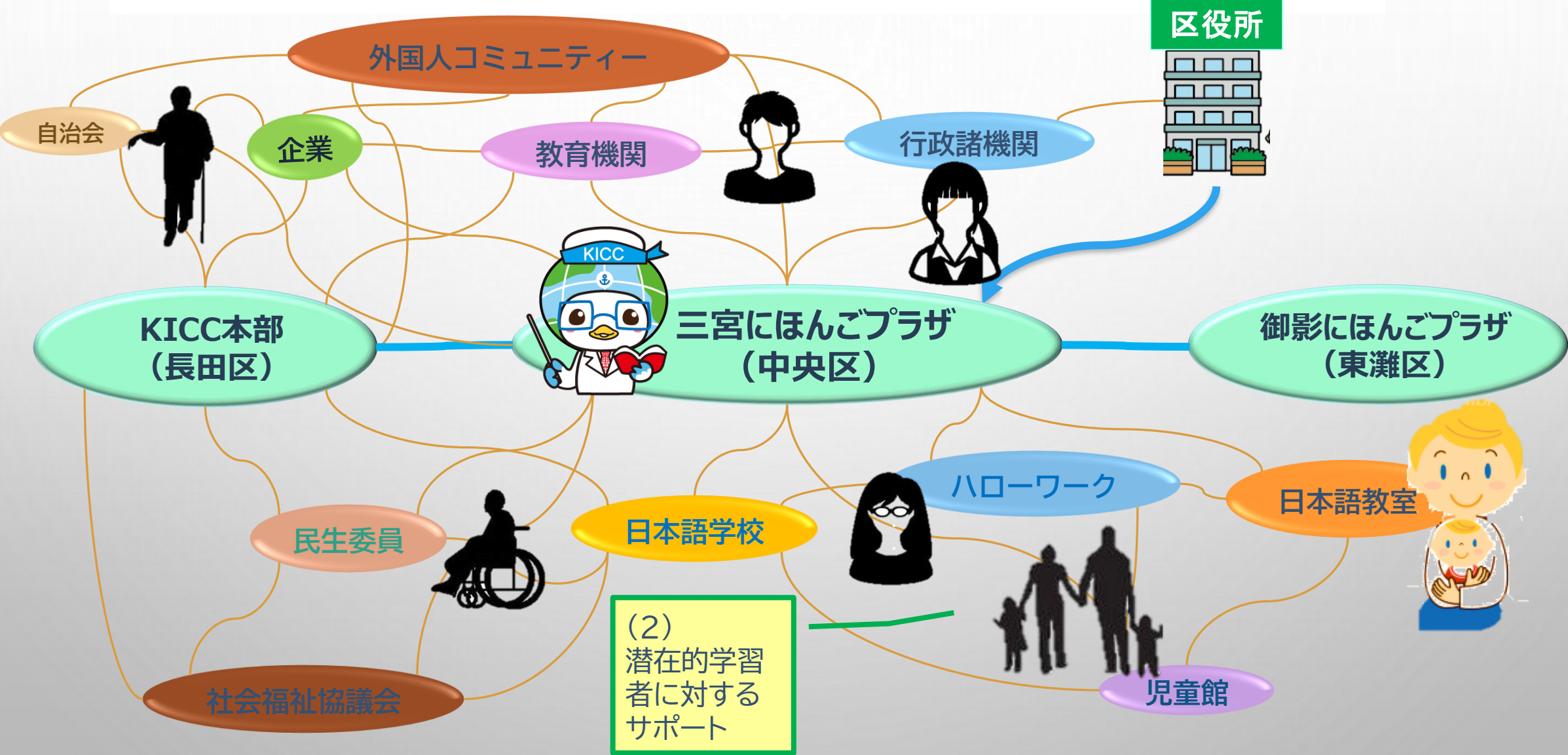
2021年6月末			
	国籍	人数	割合
1	韓国	15,865	32.6%
2	中国	13,438	27.6%
3	ベトナム	7,278	15.0%
4	台湾	1,402	2.9%
5	フィリピン	1,330	2.7%
6	米国	1,170	2.4%
7	インド	990	2.0%
8	ネパール	941	1.9%
9	朝鮮	802	1.6%
10	ブラジル	438	0.9%

2022年6月末			
	国籍	人数	割合
1	韓国	14,551	28.8%
2	中国	12,799	25.4%
3	ベトナム	8,183	16.2%
4	ネパール	2,486	4.9%
5	フィリピン	1,479	2.9%
6	台湾	1,257	2.5%
7	米国	1,052	2.1%
8	インド	909	1.8%
9	朝鮮	714	1.4%
10	バングラデシュ	647	1.3%

日本語学習希望者の日本語学習をサポートするためのネットワーク



日本語学習希望者の日本語学習をサポートするためのネットワーク



日本語学習希望者の生涯にわたる日本語学習を支えるための取組

アドバイジング
(対象:学習者・
登録講師・ボラ
ンティア)

評価ツールの
作成

多様な学習機会
の設置

KICC登録講師
とボランティア
の育成

基本となる考え方: 自己主導型学習の促進

日本語学習者が自律的に学習する能力の育成

学習者オートノミー

日本語学習希望者の生涯にわたる日本語学習を支えるための取組

アドバイジング
(対象:学習者・
登録講師・ボラ
ンティア)

地域日本語教育コーディネーターがアドバイジングを行っている。

現在対象としているのは—

- ◆ 何度も同じクラスに残留している学習者
- ◆ 自分に適したレベルのクラスを選択できていないと考えられる学習者
- ◆ 急に来なくなった学習者(まずメールで連絡し、理由を聞いてから)
- ◆ ボランティアや登録講師には、事前に予約をしてもらっている。(自分の活動に自信がない。教材の選択に悩んでいる。日本語教師になりたい。など)

基本となる考え方: 自己主導型学習の促進

日本語学習者が自律的に学習する能力の育成

学習者オートノミー

日本語学習希望者の生涯にわたる日本語学習を支えるための取組

日本語学習者は、そのときどきの自分のライフコースに合わせて、生涯にわたり日本語学習をしていくであろう。



評価ツールの
作成

日本語を学ぶ必要性を感じたとき、現在の自分にはどのような日本語が必要なのか、それを習得するためにはどのくらいの時間が必要なのか、そのうちのどのくらいの時間を費やせるのか、誰か学習をサポートしてくれる人はいっているのか、どこに行けば学習できるのか、などを選択し、自己管理する能力を育てるためのツール。

基本となる考え方：自己主導型学習の促進

2022年度試行、2023年度実用を目指して作成中！

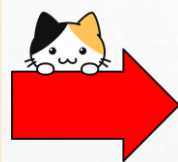
日本語学習者が自律的に学習する能力の育成

学習者オートノミー

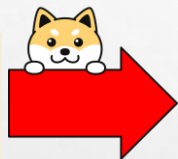
日本語学習希望者の生涯にわたる日本語学習を支えるための取組

【 場所 】

◆ KICC初級クラス
長田区、中央区、東灘区、
オンライン



◆ 神戸市内の24の地域日
本語教室



【 開催時間 】

◆ 月～土の昼・夜、
いつもどこかで
開催している

◆ 曜日・時間帯など
さまざま

多様な学習機会
の設置

職場や自宅の近くに、
日々の生活サイクルに
合った学習機会があれば、日本語学習につな
がる可能性が高い。

また、日本語学習だけ
ではなく、日本での知り
合いや友人ができれば、
生活の質の向上にもつ
ながる。

基本となる考え方：自己主導型学習の促進

日本語学習者が自律的に学習する能力の育成

学習者オートノミー

日本語学習希望者の生涯にわたる日本語学習を支えるための取組

「学ぶとは？」
「教師やボランティアの
役割は？」

登録教師やボランティア
が学習観や教授観の
認識や価値観を変える
必要がある。

伝統的) 教師主導

- ・学習におけるすべての選択を教師が行う。
- ・知識伝達型の教授法

新) 学習者主導

- ・学習者が自分の学習に責任を持って学習を進める。
- ・教師やボランティアは、学習者が学習するのを助ける。

基本となる考え方: 自己主導型学習の促進

KICC登録講師
とボランティア
の育成

日本語学習者が自律的に学習する能力の育成

学習者オートノミー

今年度の取組

- ◆ 地域日本語教室コーディネーター研修(全12時間)
5月12日～6月2日毎週木曜日、13:30～16:30
受講者12名
- ◆ 日本語ボランティアブラッシュアップ講座(全15時間ずつ2期)
1期:9月初旬 2期:2月初旬
内容:学習者の自己主導型学習を助けるボランティアの育成
- ◆ 出前講座
 - ① 東灘日本語教室(5/8)
 - ② 神戸中国帰国者日本語教育ボランティア協会(6/10)
 - ③ 知っとう神戸(8月予定)
- ◆ 地域型メルマガの配信
今年は配信回数を増やします! 8月配信再開!
講読申し込み先: kobe-chiikigata@kicc.jp

KICC登録講師
とボランティア
の育成

基本となる考え方:自己主導型学習の促進

日本語学習者が自律的に学習する能力の育成

学習者オートノミー

日本語学習希望者の生涯にわたる日本語学習を支えるための取組

アドバイジング
(対象:学習者・
講師・ボラン
ティア)

評価ツールの
作成

多様な学習機会
の設置

KICC登録講師
とボランティア
の育成

この4つは独立しているわけではなく互いに関連しているため、1つでも抜けると自己主導型学習の促進につながらない。

基本となる考え方: 自己主導型学習の促進

日本語学習者が自律的に学習する能力の育成

学習者オートノミー

KICC初級日本語クラス

KICC登録講師
39名(2022年7月1日現在)



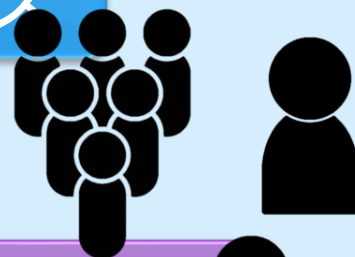
初級1

1回2時間
23回
全46時間



初級2

1回2時間
23回
全46時間



初級3

1回2時間
2回
全46時間

公的保障としての日本語支援(国／自治体)

教育機関

神戸市内の地域日本語教室

24教室(2022年7月1日現在)



社会参加のための日本語支援(市民も参加)

企業

日本語学習希望者が生涯をととして日本語を学ぶための体制

KICC初級日本語クラス概要

◆KICC登録講師(有資格の日本語教師) 39名(2022年7月1日現在)

◆子ども同伴可(2021年7月までは託児付きで実施していた。)

現在の同伴状況

・幼稚園や保育園に入る前の小さい子どもや、小学校の春休みや夏休みなどに低学年の子どもと一緒に来る。

◆主教材

・ 2019年～2022年4月クラス

『まるごと 日本のことばと文化 かつどう』入門(2013)・初級1(2014)・初級2(2014)国際交流基金

・ 2022年7月クラス～

『いろいろ 生活の日本語』入門・初級1. 初級2(2020)国際交流基金

◆開催場所

KICC本部(長田区)

KICC三宮にほんごプラザ(中央区)

KICC御影にほんごプラザ(東灘区)

Zoomミーティングによるオンライン(各講師宅から開催)

ウクライナ避難民のための日本語支援

6月からウクライナ避難民のための日本語学習支援を開始した。

現在、**6名**の方々が3つのクラスで学習している。

◆ウクライナクラス「神戸で暮らそう！」

- ・ウクライナ避難民のために新設したクラス、子ども同伴可
- ・場所と時間：三宮にほんごプラザ 月～金 10:00～12:00
- ・学習者：**3名**(定員：対面10名、オンライン5名)
- ・オンライン参加希望者にはハイブリッドで対応。現在は対面参加のみ。
- ・自主作成教材使用(このクラスの設置が決まってから作成を開始した。)
- ・あいうえおクラス(30時間)、初級1(70時間)、初級2(70時間)、初級3(70時間)を6月～12月で実施

◆KICC初級クラスへの参加者もいる

- ・現在、三宮にほんごプラザで開催している初級1レベルに**2名**、初級3レベルに**1名**のウクライナ避難民の方々がいる。



初級クラス学習者数実績

KICC登録講師 39名
(2022年7月31日現在)

令和元年度 (全2クール)

10月クラス 7名

1月クラス 17名

24名

令和2年度 (全3クール)

6月クラス 29名

9月クラス 80名

12月クラス 82名

191名

令和3年度 (全5クール)

5月クラス 105名

7月クラス 117名

10月クラス 122名

12月クラス 89名

2月クラス 96名

529名

令和4年度 (全5クール)

4月クラス 150名

7月クラス 188名

9月クラス ??名

11月クラス ??名

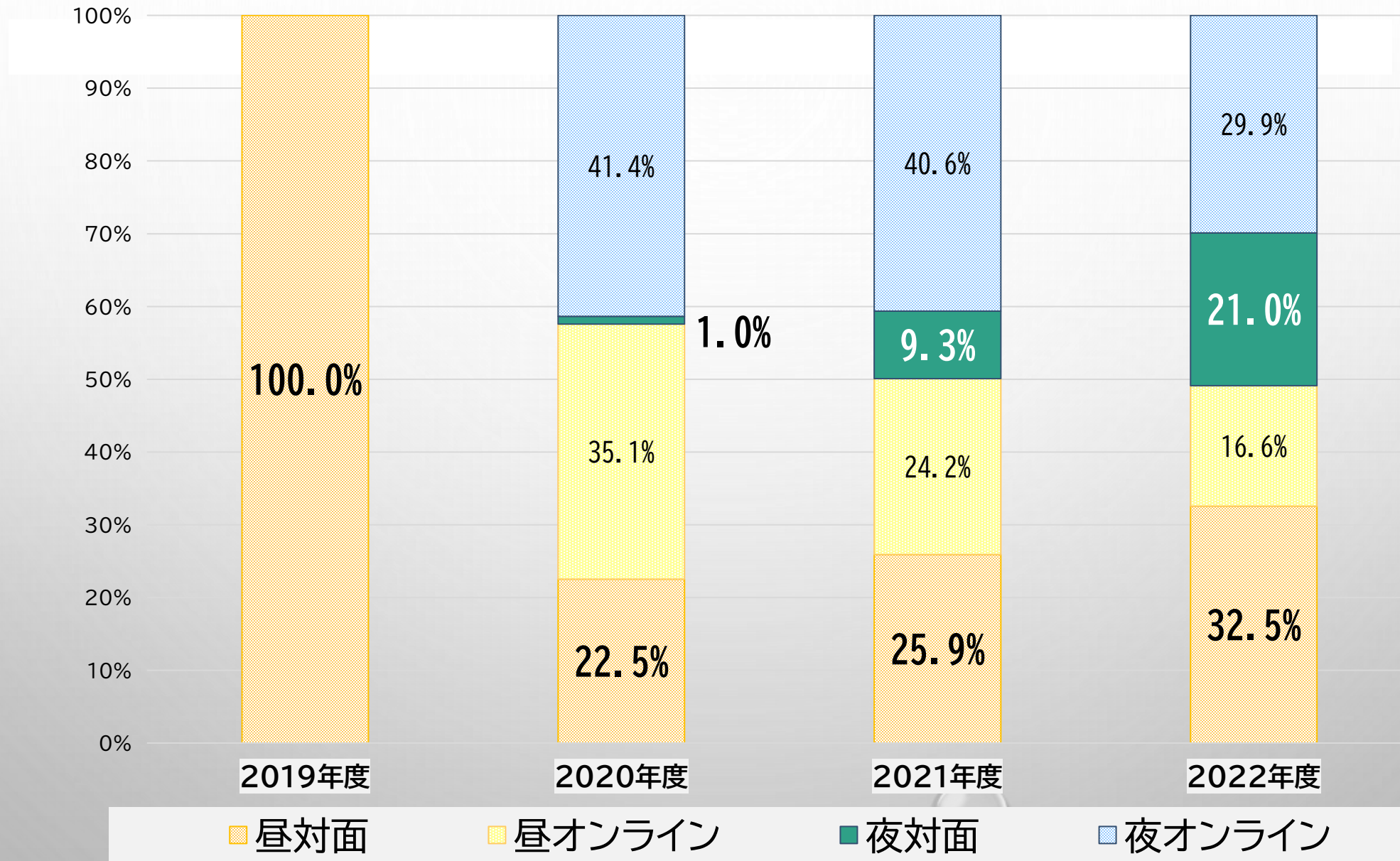
2月クラス ??名

338名

キャンセル待ち 4名

合計学習者数
1,082人
(実数579人)

授業形態別の学習者の割合





	兵庫県内										県外	合計
	神戸市内									神戸市外		
	東灘区	灘区	中央区	兵庫区	長田区	須磨区	西区	北区	垂水区			
2019年度	2	-	13	6	2	-	1	-	-	-	-	24人
	24											
2020年度	25	13	70	22	6	7	8	7	8	21	4	191人
	166											
2021年度	52	57	153	44	39	8	25	13	21	41	76	529人
	412											
2022年度	51	33	100	20	16	7	16	23	9	33	30	338人
	275											



在留資格別学習者数

在留資格	2021年度		2022年度	
	学習者数	割合	学習者数	割合
特別永住者	4人	1.2%	6人	1.8%
永住者	30人	6.0%	15人	4.4%
定住者	55人	16.7%	32人	9.5%
日本人の配偶者等	87人	26.4%	27人	8.0%
永住者の配偶者	24人	7.3%	13人	3.8%
家族滞在	130人	39.5%	108人	32.0%
技術・人文知識・国際業務	66人	20.1%	35人	10.4%
技能実習	19人	5.8%	3人	0.9%
特定活動	17人	5.2%	7人	2.1%
留学	33人	10.0%	36人	10.7%
その他	26人	7.9%	27人	8.0%
未回答	38人	11.6%	29人	8.6%
合計	529人		338人	



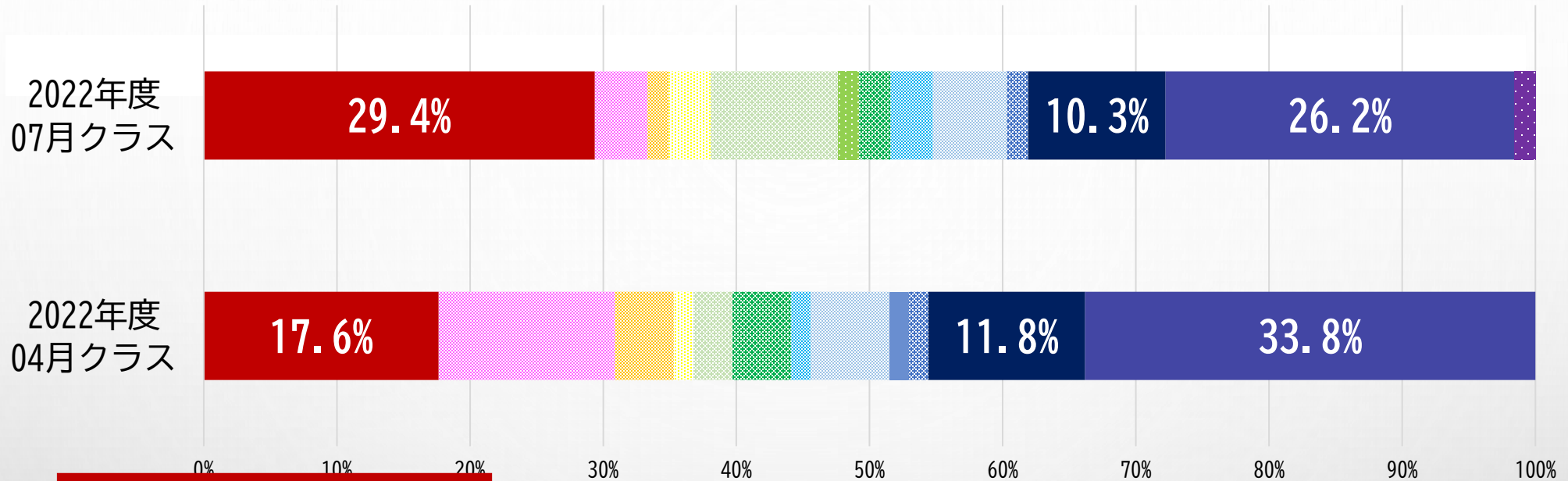
国・地域別学習者数

	国別(※1)	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
アジア	ベトナム		27	92	14
	中国	12	36	100	65
	インド	1	9	23	33
	韓国		4	19	17
	インドネシア		3	37	20
	フィリピン		13	36	27
	他	1	23	88	84
南米		2	22	40	2
北米		4	16	32	29
欧州		2	15	25	19
アフリカ		1	16	20	14
ロシア連邦及びNIS諸国			3	18	20
大洋州			5	6	1
重国籍者(※2)			1	7	7
不明		1			
集計		24人	191人	529人	338人

※1 国・地域分けは日本学術振興会の「コード表E（国名）」及び文化庁の日本語教育実態調査を基に分類

※2 重国籍者は両方の国で1ずつカウントし、総数では重国籍者一人につき1カウントで調整

初級クラスの学習者が参考にした広報媒体



■ KICCのホームページ

■ KICCのスタッフ

■ HIA

■ 多文化共生センター

■ 難民支援センター

■ ハローワーク

■ 区役所

■ 教会

■ 日本語教室

■ 日本語学校

■ 夜間中学

■ 勤務先

■ 子どもの学校の先生など

■ FacebookなどのSNS

■ 家族

■ 友達

■ その他

Q. あなたは、なぜ日本語を勉強したいですか。
(2022年度7月クラス 回答者数136名、複数回答)

	回答	回答数	
話す	病院の先生と話したい	102	75%
	近所の人（日本人）と話したい	101	74%
	友達（日本人）と話したい	96	71%
聞く	病院で先生の話聞いて、理解したい	96	71%
	緊急時、町のアナウンスを聞いて、理解したい	95	70%
	ニュースや天気予報などを見て、理解したい	90	66%

Q. あなたは、なぜ日本語を勉強したいですか。
(2022年度7月クラス 回答者数136名、複数回答)

	回答	回答数	
書く	チャットをしたい (LINEなど)	85	63%
	仕事のメールを書きたい	76	56%
	友達に手紙を書きたい	54	40%
読む	電車やバス、タクシーなどの案内 (標識、料金表、時刻表、路線図など) を見て、理解したい	94	69%
	食品や電子機器などに書かれている説明を見て、理解したい	91	67%
	レストランでメニューを見て、注文したい	91	67%

神戸市内の成人のための日本語教室(24教室)

2022年5月末現在

【東灘区】

- ① ころいレブン日本語教室
- ② 住之江日本語教室
- ③ 中国残留孤児を支援する会
- ④ にほんごひろば岡本
- ⑤ 東灘日本語教室
- ⑥ 甲南大学日本語教室あおぞら

【灘区】

- ⑦ 六甲奨学基金日本語サロン

【中央区】

- ⑧ CBK学習支援教室AMIGOS
- ⑨ 知っとう神戸
- ⑩ 日本語教室だんらん

- ⑪ 日本語でこんにちは
- ⑫ 日本語ボランティアチャオ
- ⑬ マサヤン タハナン
- ⑭ ミャンマー関西
- ⑮ 羊歩の会

【兵庫区】

- ⑯ Oneself
国際交流シェアハウスやどかり

- ⑰ 星空

【西区】

- ⑱ 神戸中国帰国者日本語教育
ボランティア協会(外大ユニティ)

【長田区】

- ⑲ 神戸定住外国人支援センター
(KFC)
- ⑳ 識字教室ひまわりの会
- ㉑ 楽しく学ぶ親子ベトナム教室

【須磨区】

- ㉒ 南須磨日本語教室

【垂水区】

- ㉓ 神陵台日本語教室

【北区】

- ㉔ 北神日本語教室

神戸市内では、民間の24教室とKICC日本語文化学習で、ボランティアによる日本語学習支援が行われている。

神戸市内日本語教室連絡会議

- ◆ 神戸市内24教室の代表やボランティアが参加し、情報交換をする。
- ◆ 2020年2月～2022年3月、5回開催（年2回程度開催予定）
- ◆ 今年度は、9月頃に1回目を開催する予定
- ◆ 全9区に点在する外国人住民の状況や、活動に関する意見交換、教室で困っていることなどが毎回活発に話し合われる。

地域の日本語ボランティアとの協働による「コミュコミュひろば」

企画当初—

- ・初級クラスの補講的な位置づけ
- ・学習者がボランティアと会話することで、生の日本語に触れる場を想定

第1期—

- ・4月、1回2時間で@@コマ開催
- ・コーディネーターと推進員がファシリテーター
- ・予想以上にボランティアたちの意欲が高かったので、6月からの第2期では、ボランティアたちにファシリテーターをしてもらうことにした。

第2期—

- ・6月、1回2時間で@@コマ開催
- ・すべてを4名が交代で担当した。
- ・事前に活動案を提出してくれ、4人とも準備万端で担当してくれた。

コミュコミュひろばへの参加を希望するボランティアに対して、事前に6時間の研修を実施した。
その後、第1期終了時に、振り返り会をし、第2期でのファシリテーターを募った。4名が希望し、第2期でファシリテーターをしてくれた。

コーディネーターの感想

もともと学習者のコミュニケーション能力の向上のために開催したのだが、ボランティア育成の場になることに気づいた。ボランティアにとっては、数回にわたる研修を受講するより、2時間のコミュコミュひろばを担当するほうが、成長が大きいのではないかと感じた。それは、自主的に考え、授業をし、振り返りをするという行為をするから。

**多文化共生への取組
地域住民への日本語教育を広める取組**

場 所 : 北区 有野台会館

日 時 : 2022年6月5日(日)10:00~12:00

対 象 : 民生委員

参加人数: 30名(民生委員13名、近隣のCoop職員3名、
行政関係者14名)

内 容 : ① 北区の外国人事情
② やさしい日本語研修

☆ この取り組みについては、北区の日本語教室の
世話人にコーディネーターとしての役割をお願い
し、取り組みを進めてもらった。

企業との連携

外国人従業員への日本語学習を考えている企業に対して、KICC登録講師を紹介している。

（講師の謝金・交通費、教材に係る費用は企業が負担）

現在、以下の2社で社内日本語教室を実施

(1)神戸市長田区の企業

- ・2021年2月開始
- ・学習者:3名(ベトナム2名、ウガンダ1名)
- ・週1回、2時間

(2)神戸市西区の企業

- ・2022年3月開始
- ・学習者:5名(ベトナム5名)
- ・週1回、2時間

夜間中学との連携

神戸市立丸山中学校西野分校

〔 夏期日本語教室 〕

- ◆ 7/25～8/3の内の8日、18:30～20:00、全12時間
- ◆ ゼロ初級クラス(6名):8回で自己紹介
- ◆ 初級前半クラス(4名):じぶんについて話す
- ◆ 初中級クラス(4名):『日本語おしゃべりのたね』(2006)
西口光一監修、スリーエーネットワーク
- ◆ 今年度の授業は、コーディネーターと推進員が担当

これからも、共生に向けて
日本語教育の体制を整えていきます。

今後とも
ご協力のほど
よろしくお願いいたします。



お問い合わせ

KICC三宮にほんごプラザ
TEL 078-855-9500
nihongo@kicc.jp